

おおむた自慢

災害やコロナに負けるな、おおむたっ子

～応援の緑がいっぱい～

新型コロナウイルスの感染防止のために、3か月近くの学校休業を余儀なくされた子どもたち。学校再開に喜んだのもつかの間、7月の豪雨災害では学校から帰宅できなくなったり、学用品が水に浸かった子どもたちもいます。これまで経験したことのない不安・ストレスを抱えたことでしょう。厳しい状況ですが力を合わせ、子どもたちの学びを保障し、成長を見守っていきましょう。

今回は、緑をテーマに、子どもたちの学びを支える方々に注目してみました。

花でつながるあたたかいまちづくり (大正小)

SDGs 11「住み続けられるまちづくりを」への取組の一環として「大正フラワータウンプロジェクト」を進めています。

地域の皆さんと力を合わせて花を育て、フラワーフェスティバルを開催。子ども花屋を行い感謝の気持ちを伝えました。



子どもたちの登校を待ちわびて (明治小)

1年生が取り組むエネルギー環境教育の一環です。例年、市の緑のカーテンコンテストに応募しています。今年は、学校再開が遅れたので、子どもたちを待ちわびた教職員で苗植えをしました。学校再開後、1年生が熱心にお世話をしています。



秋の収穫を楽しみに 田植え (上内小)

6月29日、今年も5、6年生が田植えを行いました。



総合的な学習の時間、SDGsの一環です。

秋の収穫祭で指導いただいた地域の皆さんと共に食べ、販売もして、交流する気仙沼市に義援金として送ります。

元気に 大きくな～れ！ (白川小)



緑のカーテンを目指しています。今年は、学校再開後の6月に植えたので、まだまだ小さいです。雨の合間をぬって、7月13日、4年生が熱心にお世話しました。

校庭の草取り・樹木の剪定作業 (吉野小)

市内退職小学校長会による学習支援活動の一環です。6月22日、暑い中、18名のメンバーが吉野小学校に集まり作業しました。ほかにも、水泳指導やミシンの点検、門松づくり等、10数年来の取組で、子どもたちの学習を応援しています。



緑のカーテンコンテスト

ゴーヤやアサガオなどの植物をカーテンのように育てると、夏の日差しを和らげ、節電にもなります。花や緑を楽しみながら涼しい夏を過ごし、コンテストへ応募しませんか。応募締切 9月30日(水)



■問合せ 環境保全課 TEL 0944-41-2721

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で私たちの生活は一変しました。1日も早くこの事態が収束することを願って第213号の議会だよりの編集に取り掛かりましたが、さらに令和2年7月豪雨により大牟田市も甚大な被害を受け心が痛みます。被災されました方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興のため議会としても取り組んでまいります。(R)

編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】三宅智加子 【副委員長】島野知洋

【委員】森竜子 山田修司 平山光子 崎山恵子

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

印刷 株式会社江崎印刷所